

中学生が行く!!

突撃

私たち4人で突撃取材!

福祉の現場

～高齢者福祉施設編～

奈良県立青翔中学校の生徒が、「テンダーヒル御所わかば館」を訪問。利用者みなさんとともに「秋の壁面づくり」に挑戦! 短い時間の中でも、笑顔の絶えない楽しい時間となりました。



社会福祉法人 明徳会
地域支援センター テンダーヒル御所わかば館
奈良県御所市御園通り3丁目364-1
TEL.0745-64-2500 FAX.0745-64-2501
(サービスメニュー)
・グループホーム「きつとうっど」
・デイサービスセンター「あるもに」
・ホームヘルプサービス「ふくいく」
・ケアマネジメントセンター「ふるうめ」
・介護予防「はつらつ運動・栄養教室」

職員さんInterview

中島 亜利沙さん ▶「テンダーヒル御所わかば館」職員(入職4年目)

今回体験してくれた学生さんは、利用者みなさんと積極的に関わってくれたので、こちらもうれしい気持ちになりました。話をするのが好きな利用者さんが多いので、話をきちんと聞いてくれていたのもすごくよかったと思います。私も一社会人として、仕事に対する辛さを感じていますが、それ以上に介護の現場を楽しんでいます。自分が誰かの役に立てる喜びや、目の前にいる一人ひとりの人生に加われることのおもしろさは、この仕事をしていなければ味わえなかったものだと思います。



誰かの役に立てる喜びを感じています!

実際どうなの?

教えて福祉の仕事 ～高齢者福祉施設編～



中島 亜利沙さん (入職4年目)

Q 福祉の仕事に就こうと思ったきっかけは何ですか?

A 小さい頃から「おばあちゃん子」で、地域のお年寄りの方と話すのが好きでした。中学生の頃まで特別就きたい仕事はなかったのですが、福祉の専門科がある高校があることを知って、興味を持ち、その学校へ進みました。そこで、「この道に進みたい」と真剣に考えるようになりました。

Q 福祉の仕事で大変だと感じることはありますか?

A 私たち職員と利用者の方は、育った年代や環境が違うので、こちらが「こうしたい」と思ったことも「それは違う」と言われることも多いです。できる限り**利用者の方々の気持ち**をくみながら、お手伝いをするというところは、難しいですね。

Q 利用者みなさんで一つの作業をするということも多いのですか?

A 今日行った「壁面づくり」は、毎月1回その季節に合わせたテーマのものを、大人数でつくっています。絵を描いたり、紙を丸めて立体のものをつくったり、みんなで同じ作業を行うと、**会話が自然と生まれる**ので、大切にしている行事の一つです。

Q この仕事をする上で心がけていることは何ですか?

A 何よりも**信頼関係**を築いていくことが大切なので、毎日利用者全員とコミュニケーションをとるようにしています。会話やお手伝いをしている時に笑顔になってくれたらうれしいですし、安心感を持ってもらえるようなサポートをしたいと思っています。

Q 食事についてですが、どんなことに気を使っていますか?

A 利用者の方には糖尿病の方もいらっしゃいますし、そうでない方も塩分や糖分を取りすぎると体に良くないので、味付けは控えめにしています。どうしても「味がうすい」と言われることも多いので、**利用者みなさんの要望も聞きながら**、微調整をしています。

Can I ask you some questions?



自然に広がる「笑顔の輪」

御 所市街地にある「テンダーヒル御所わかば館」は、介護予防を中心としたサービスを行う高齢者福祉施設。館長の鶴田浩史さんが「老人ホームっぽくなく、親しみやすい施設をめざしています」と話すように、館内は外からの日差しが差し込み、玄関や廊下の壁紙はホテル風のデザインにしたり、介護認定を受けていない方も参加できる運動教室や栄養教室を頻繁に開くなど、**誰でも訪れやすい雰囲気づくり**を大切にしています。

そんな「テンダーヒル御所わかば館」を、奈良県立青翔中学校の2年生4名が訪問しました。この日の体験メニューは、共有スパー

スに飾る「秋の壁面づくり」。ハロウィンのかぼちゃの絵を貼り絵で仕上げたり、おばけの絵を描いたり、利用者みなさんと中学生が手を取り合って、一つの作業を行いました。中学生は最初、緊張気味でしたが、積極的に自分から話しかけることで、すぐに打ち解けた様子。「利用者が折り紙をちぎり、中学生がのりをつけて貼る」といったように、**自然なコミュニケーション**がとれていました。予定された時間より早く、作品は完成。その出来の良さに自然と拍手がわき起こり、あっという間に体験の時間も終わりに。利用者みなさんと中学生は、有意義で楽しい時間を過ごしました。

職場体験後にみんなの感想を聞いてみたよ!



小林 那由心さん 奈良県立青翔中学校2年

お母さんが介護福祉士なので、興味があり、今回参加しました。この仕事は大変そうだなと思っていたんですが、職員みなさんがいつも笑顔で仕事していたのが印象に残りました。



小山 愛柱さん 奈良県立青翔中学校2年

たくさんの利用者さんと接したのですが、一人ひとり性格が全然違うことが印象的です。職員みなさんは、その個性に合わせて対応していたので、すごいなと思いました。



飯田 璃香さん 奈良県立青翔中学校2年

みなさん「疲れた」「暑い」とか言いながらも、頑張ってるのを見て、私も助けてあげたいと思いました。一緒に作業するのは楽しかったし、元気をもらえました。



角田 和香奈さん 奈良県立青翔中学校2年

おじいちゃんやおばあちゃんとふれあう機会はなかなかないので、最初は緊張していました。でも、すぐに打ち解けて、楽しくコミュニケーションをとれたのでうれしかったです。